

全日本柔道少年団特別事業（案）

1. タイトル 令和6年能登半島地震 少年団交流合宿
(イベント名) ～ 何時でも何処でも柔道でつながろう ～
2. 目的 2024年1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震により、稽古する場を失くした子どもたちを講道館に招待して、全国の少年団と柔道で交わり、友情を育む。
被災した子どもたちが、大好きな柔道を堪能できる2泊3日とするために、講道館柔道の精神に従い少年団運動を実行する。
3. 主催 全日本柔道少年団
4. 会場 講道館 〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30
5. 日時 2024（令和6）年3月26日（火）14時～28日（木）11時

・ 26日

時間	会場	内容
14時～	2階教室	集合・オリエンテーション
14時半～	2階教室・資料室	坐学1 講道館の資料（見学）
16時半～	大道場	講道館少年部の稽古

・ 27日

時間	会場	内容
8時～	女子部道場	基本練習・形
13時～	2階教室	坐学2 講道館柔道の歴史
16時半～	大道場	講道館少年部の稽古

・ 28日

時間	会場	内容
8時～	女子部道場	基本練習
10時～	2階教室	坐学3 感想文と発表

- | | |
|-----------|--|
| 6. 参加者 | ①石川県 少年 23 名 大人（引率） 6 名 計 29 名
②常任理事県 少年 10 名 大人（引率） 10 名 計 20 名
③学生ボランティア 男 2 名 女 1 名 計 3 名
④少年団役員 事業・会計 各 1 名 計 2 名
<p style="text-align: right;">合計 54 名</p> |
| 7. 宿泊 | 講道館ホステル 大部屋 ①②の少年と③
講道館ホステル シングル ④
ホテルウイングインターナショナル後楽園 ①②の引率 |
| 8. ターゲット | 全日本柔道少年団加盟分団 |
| 9. 周知方法 | 趣旨を理解した常任理事による口頭、電話等の説明による |
| 10. 参加費 | 無料（①～④参加者は主催が負担する
他、参加希望がある場合は昼食代や宿泊施設を自己負担） |
| 11. 参加記念品 | 揃いの刺繍入り柔道衣上下セット |

その他：趣旨、協力、理念の伝達について

- ① 常任理事会（2/12）出席する常任理事・理事で共有
- ② 常任理事が自分の地区の理事に伝達、交流合宿参加者を選定
- ③ 理事は自分の県の分団長に伝達、寄付の方法を検討する
- ④ 理事は各都道府県柔道連盟(協会)会長に協力を相談する

上記の方法で少年団趣旨、理念の共有を細部にまでいきわたらせる